京都大学サマーデザインスクール 2015

－産学官の協働による 3 日間集中ワークショップ－

2015.8.26

京都大学デザイン学大学院連携プログラム

「京都大学サマーデザインスクール」はこれまでにのべ 900 名以上が参加してきた、3 日間集中のデザインワークショップです。京大生だけでなく産学官からの様々な分野の参加者と実施者が協働し、複雑な社会の実問題を解決すべく、真剣に取り組みます。5 回目となる今回は 28 テーマが実施され、約 300 名が参加予定という過去最大の規模となります。博士課程教育リーディングプログラムである「京都大学デザイン学大学院連携プログラム」（通称、「京都大学デザインスクール」）に加え、「デザインイノベーションコンソーシアム」も主催団体となり、大学の教員・学生だけではなく、コンソーシアム所属の企業や自治体からも多数のテーマが実施されます。

ワークショップは 9 月 16 日(水)～18 日(金)に京都リサーチパーク（別紙マップ参照）で開催します。

※詳細：http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2015/

現代社会では諸問題が互いに影響を与え合い、単一の専門領域の力だけでは解決できなくなっています。このような社会的要請を背景に、京都大学デザインスクールでは、異なる分野の専門家との協働によって「社会のシステムやアーキテクチャ」をデザインできる博士人材を育成しています。また産業界や行政との連携を強めるべく、「デザインイノベーションコンソーシアム」（http://designinnovation.jp/）も設立しています。

今回のサマーデザインスクールでは、デザインイノベーションコンソーシアム会員団体からもテーマを募集し、産業界から 9 テーマ、行政から 2 テーマ（京都市、経済産業省）が実施されます。産官が持つ社会の実問題や実践力と、学生の創造力や専門性が交わることで、テーマ実施者と参加者の相互学習の場を形成します。さらに今回より、テーマに具体性や社会性を持たせるために「推奨テーマ」を導入し、初回は、サマーデザインスクールの舞台であり、伝統と現代性とが共存し多様な問題や可能性が見出だされる「京都」に設定しました。その結果、全 28 テーマのうち 16 テーマが京都に関するものとなり、今回初めて京都市もテーマを実施します。

9 月 16 日から始まるワークショップでは京大生、他大生、企業や行政から 300 名程度が京都リサーチパークの会場に集まり、28 テーマに分かれて 3 日間のワークに取り組みます。

■実施テーマ一覧

	テーマ名	実施者（代表）		
01	京都を世界のイノベーションハブに！	十河 卓司	京都大学デザイン学ユニット	京大＋経産省
02	京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に	多々納 裕一	京都大学防災研究所	京大
03	京都の中小・ベンチャー企業の魅力を学生に伝える方法をデザインする	外山 泰	京都市産業観光局 新産業振興室	京都市（コンソーシアム）
04	ドローンで京都の空中散歩をデザインする	荻野 正樹	関西大学 総合情報学部	その他大学
05	京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン	白根 英昭	株式会社 mct	コンソーシアム
06	プロダクト・デザイナーのアイディア発想法から学ぶ －“新しい京みやげ ”を題材として－	塚田 章	京都市立芸術大学 美術研究科	芸大
07	卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン	大野 健彦	日本電信電話株式会社 NTT サービスエボリューション研究所	コンソーシアム
08	「健常者も憧れるスーパー車椅子」構想	信田 誠	京都リサーチパーク株式会社 総合企画部	コンソーシアム
09	ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン	小野 未紗希	株式会社東芝 デザインセンター	コンソーシアム
10	きかいな住まい、京都にて。	大倉 裕貴	京都大学工学研究科（デザイン学本科生）	京大学生
11	バカげた「竹」の使い方をデザインする	寺田 知太	野村総合研究所	コンソーシアム
12	二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする	高橋 雄介	京都大学教育学研究科	京大
13	2020 年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン	小山 誠之	パワープレイス株式会社	その他企業
14	ふたたび足を運びたくなる場をデザインする ～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～	佐野 恵美子	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所	コンソーシアム
15	Scannable KYOTO/知のエコロジー・新京都学派のサロン － 文脈を探索し、文脈をデザインする －	山内 裕	京都大学経営管理大学院	京大
16	京都観光に不便益な仕掛けのデザイン	川上 浩司	京都大学デザイン学ユニット	京大
17	データでデザイン！（Data de Design!）	佐藤 彰洋	京都大学情報学研究科数理工学専攻	京大
18	文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑	中小路 久美代	京都大学デザイン学ユニット	京大
19	ドローンを極める	永原 正章	京都大学情報学研究科	京大
20	個人情報を“使って”医療と介護を創るデザイン	粂 直人	京都大学情報学研究科	京大
21	Kawaii をデザインする	松原 厚	京都大学工学研究科	京大
22	IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン（東京オリンピック施設での実現を目指して？？？）	石原 克治	日建設計総合研究所 理事/京都大学 経営管理大学院	その他企業
23	世界の危機言語を救え！	村上 陽平	京都大学デザイン学ユニット	京大
24	老人と IT	大島 裕明	京都大学情報学研究科社会情報学専攻	京大
25	ワークショップのための情報技術を考えよう	森 幹彦	京都大学学術情報メディアセンター	京大
26	動かない自動車を活用するデザイン	平岡 敏洋	京都大学情報研究科システム科学専攻	京大
27	通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする	利根川 公司	株式会社博報堂関西支社 マーケティングG	コンソーシアム
28	「問いの教科書」をすてる	塩瀬 隆之	京都大学総合博物館	京大

※テーマ実施者数　合計 103 名

※テーマ内訳

・京都テーマ 16（No.1～16）、自由提案テーマ 12（No.17～28）

・京大教員 15、京大学生 1、京都市立芸大 1、その他大学 1

・コンソーシアム企業 7、その他企業 2、京都市 1、経済産業省 1

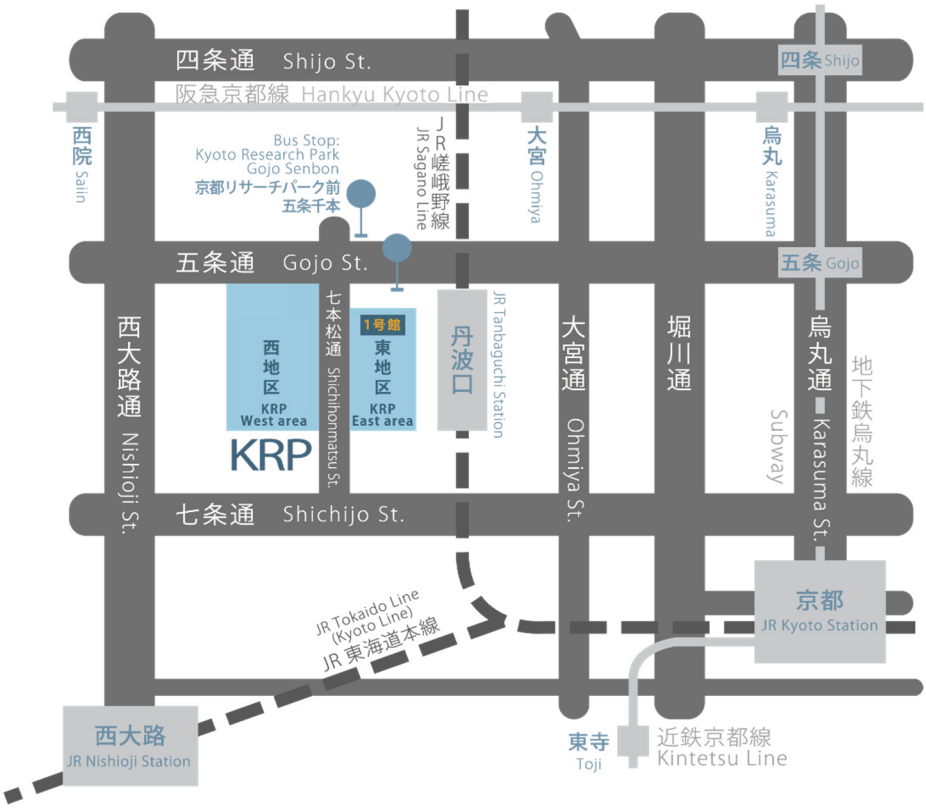
■テーマ参加者

・約 160 名（8 月 24 日現在）

・内訳：京大生（学部生・院生）70 名、全国の他大学生 20 名、企業・行政 70 名

■会場

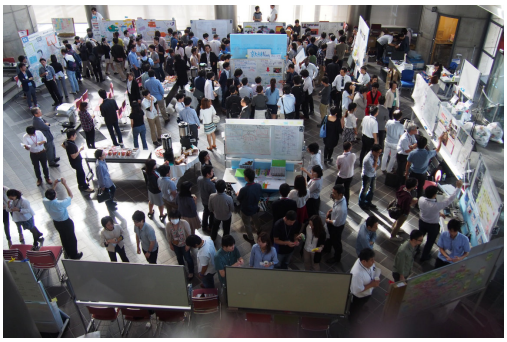
京都リサーチパーク 1 号館 アトリウム



■スケジュール

2015 年 9 月 16 日(水)～18 日(金)　毎日 9:00-18:00

1 日目午前～3 日目午前はグループワーク（左写真）を行ない、3 日目午後はポスター形式によるプレゼンテーション（右写真）を行ないます。



■主催・共催団体

主催）

京都大学 デザイン学大学院連携プログラム

京都大学大学院 情報学研究科

京都大学 経営管理大学院

デザインイノベーションコンソーシアム

共催）

京都大学大学院 工学研究科

京都大学大学院 教育学研究科

京都大学 学術情報メディアセンター

京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科

京都工芸繊維大学 工芸科学研究科

■取材について

・当日のイベントの様子を是非取材ください

・3 日間の日程のうち、1 日だけの取材でも問題ありません

・取材の日時、内容などについては、必ず事前にご相談ください

■本件に関する連絡先

北　雄介

京都大学サマーデザインスクール 2015 実行委員長

／京都大学学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット　特定助教

tel：075-874-2957

mail：info-sds2015@design.kyoto-u.ac.jp　（サマーデザインスクール 2015 事務局）

「京都大学サマーデザインスクール」は、これまでにのべ900名以上が参加してきた、３日間集中のデザインワークショップ。
様々な分野の参加者と実施者がテーマに分かれ、社会の実問題に真剣に挑みます。
５回目となる今回は、過去最多の28テーマが実施されます。
また「京都」という推奨テーマを設け、京都に関するテーマもたくさん集まりました。

京都大学サマーデザインスクール2015で、今年の夏を締めくくりましょう。

2015.9.16 (水) - 18 (金)
@京都リサーチパーク

sds2015_kyoto

京都大学サマーデザインスクール 2015　推奨テーマ「京都」

◆推奨テーマ「京都」

1 京都を世界のイノベーションハブに！
2 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に
3 京都の中小・ベンチャー企業の魅力を学生に伝える方法をデザインする
4 ドローンで京都の空中散歩をデザインする
5 京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン
6 プロダクト・デザイナーのアイディア発想法から学ぶ —“新しい京みやげ”を題材として—
7 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン
8 「健常者も憧れるスーパー車椅子」構想
9 ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン
10 きかいな住まい、京都にて。
11 バカげた「竹」の使い方をデザインする
12 二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする
13 2020 年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン
14 ふたたび足を運びたくなる場をデザインする ～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～
15 Scannable KYOTO / 知のエコロジー・新京都学派のサロン - 文脈を探索し、文脈をデザインする -
16 京都観光に不便益な仕掛けのデザイン

◆自由提案テーマ

17 データでデザイン！ (Data de Design!)
18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑
19 ドローンを極める
20 個人情報を“使って”医療と介護を創るデザイン
21 Kawaii をデザインする
22 IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン（東京オリンピック施設での実現を目指して？？？）
23 世界の危機言語を救え！
24 老人と IT
25 ワークショップのための情報技術を考えよう
26 動かない自動車を活用するデザイン
27 通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする
28 「問いの教科書」をすてる

過去最多 28テーマを実施！

参加費｜1,000円（コーヒーブレイク代として）

お申込方法｜下記HPより(テーマ選択は先着順)

http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2015/

DESIGN SCHOOL KYOTO UNIVERSITY

主催　京都大学 デザイン大学院連携プログラム / 京都大学大学院 情報学研究科 / 京都大学 経営管理大学院 / デザインイノベーションコンソーシアム
共催　京都大学大学院 工学研究科 / 京都大学大学院 教育学研究科 / 京都大学 学術情報メディアセンター / 京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科 / 京都工芸繊維大学 工芸科学研究科